



○ として保存してください いつかまた お役にたちます ○

ふれあいと信頼の街

市民朝市

団地の広場から音楽が聞こえる。犬を連れて女の子が元気よく走って行く。買い物袋を片手に、エプロン姿の主婦が立ち話をしている。六月のはじめの日曜日の朝。芳賀高花台団地——。「さあ、いらっしゃい特別サービスだよ」「生わかめに、生さんまはいかがし威勢のいい、朝市」の声があたりにこだまする。野菜に果物、魚や乾物、調味料、衣料品、石けんやちり紙など、並んだ品数は多い。ここでは、休日の家庭用品がひととおり間に合う。

麦わら帽子をかぶった植木屋さんがいる。かがみ込んで鉢植えのあじさいをながめている老人がいる。さわやかな朝にふさわしいひととき、鮮やかに咲いた薄紫の花——。「お早よう、しばらく見ないうちに大きくなったねえ」「たくわん買ったから、あとでお茶を飲みにおいでよ」隣り近所の人々の明るい会話があちこちにする。

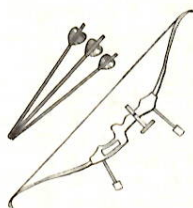
手づくり豆腐と葱の束をさげて帰って行く親子——。その後ろ姿に、あたたかみそ汁の香りが漂う。「朝市」は楽しいところだ。そこには互いに交わす「お早よう」のあいさつがあり、健康な人の笑顔があり、信頼といわりの心がひろがる。

八メモ昭和四十八年から四十九年にかけての物不足パニック、物価狂乱は消費生活に大きな反省をもたらした。市民朝市は、生産者、商店、消費者が一体となって、しあわせな暮らしづくりを推進しようと、昭和四十九年七月にはじまり、今年で五年。現在は市内十三地区で定期的に開かれている。昨年は延べ五十二回開催。千七百四十八店が参加。約十四万人の市民が来場した。毎年一回行われる「前橋合同朝市」は競輪場駐車場を会場に九月二日（日）に予定されている。

前橋風土記 ②

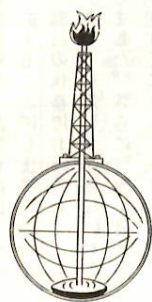
市民アーチェリー初心者教室

□日時 六月二十三日（土）二十五日（月）二十七日（水）二十九日（金）の四日間、午後六時から九時まで。
□対象・定員 一般・高校生三十人。
□会場 一之瀬センターアーチェリー場（群馬町金古八四一）。
□費用 一般千円、高校生五百円。
□その他 費用は当日会場払い込んでください。用具は用意してあります。



工業短大で特別公開講演会

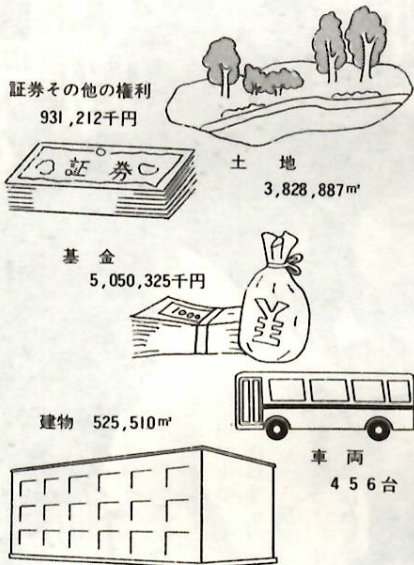
学教授、湯浅光朝さん。入場は無料です。みなさん多数の来場をお待ちしています。詳しいことについては、工業短期大学事務局（電話65局〇一一一）へお問い合わせください。



市立工業短期大学では、六月二十日（水）午後六時から八時三十分まで、工業短大四階一四一教室で、特別公開講演会を開きます。テーマは「科学史から見たエネルギー——」。講師は専修大

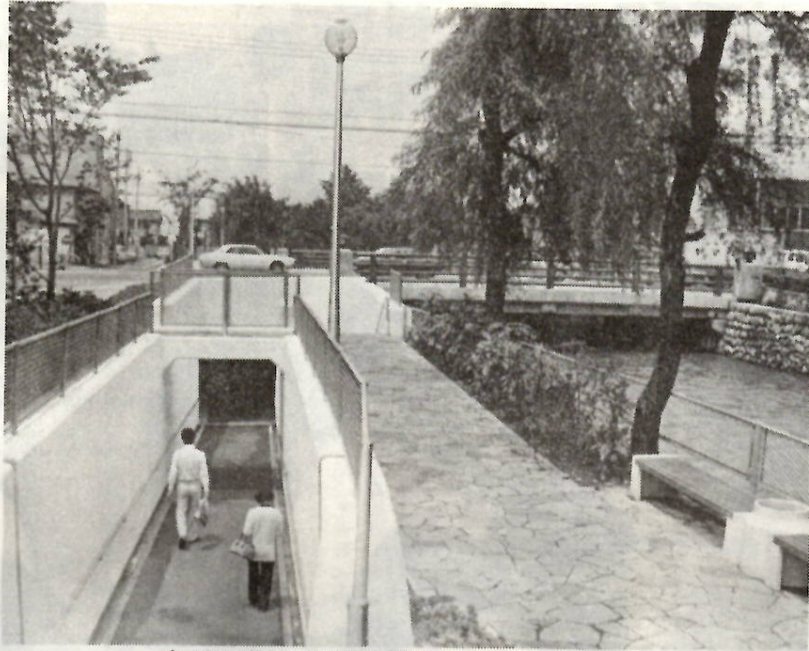
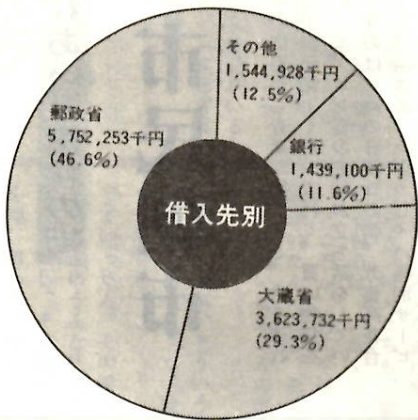
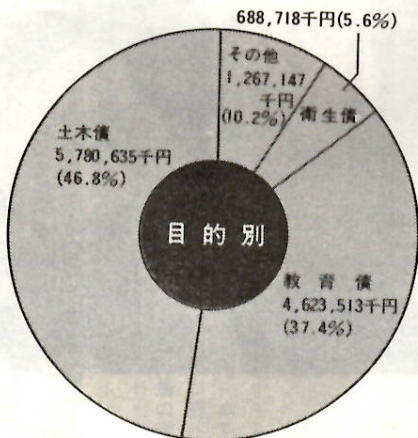
前橋市の財政

市有財産の状況



市債の状況

(昭和54年3月31日現在)
未償還元金12,360,013千円



水と緑の美しい国道17号線橋(うまやばし)付近

六月一日付け公表の「前橋市の財政」は、昭和五十三年十月一日から五十四年三月三十一日までの市の財政の施行状況を中心に、五十四年度予算のあらまし、市税負担、市税の構成、市有財産の状況などを、みなさんにお知らせするためのものです。この財政公表は、六月と十二月の年二回、その期の予算執行状況を中心に告示されます。

53年度予算執行状況

五十三年度一般会計予算は、総額で三百九十一億四千二百五十三万二千円、これに対し収入総額は三百三十五億四千六十五万三千円で、収入率は三月末現在で八五・七割です。

歳出では、支出総額三百二十億八千九百九十七万七千円で、予算総額に対し八二・〇割という状況です。

54年度予算の概要

五十三年度予算は一般会計で四百九億六千四百八十八万三千円、特別会計で二百六十七億九千九百二十六万三千円、企業会計で六十七億七千九百八十八万九千円、総計で七十四億五千四百七十六万五千円となり、五十三年度に比べると二・三・九割の伸び率になっています。

歳出予算の詳細内容は、四月一日付け広報紙に掲載しましたので、ここでは省略します。

市民の税負担

五十三年度の市民の税負担は次のとおりです。

一人当たり……五四、〇一〇円
一世帯当たり……一七八、五三六円

これに対し、市民に使われる市のお金を一人当たり、一世帯当たりでみると……

一人当たり……一五〇、〇五八円
一世帯当たり……四九六、〇一八円

となり、税負担の二・八倍のお金が使われることになります。

市債の状況

市債は土木債が最も大きく五十七億八千六百三十五万五千円(四六・八割)、次いで教育債四十六億二千三百五十一万三千円(三七・四割)、衛生債六億八千八百七十二万八千円(五・六割)となっています。

借入先は郵政省、大蔵省、銀行、その他です。

市有財産の状況

五十四年三月三十一日現在の市有財産は土地が三、八二八、八八七平方メートル、建物が五二五、五一〇平方メートル、車両が四百五十六台、基金が五億五千三百三十二万五千円、証券その他の権利が九億三千三百二十一万二千円となっています。



広い体育館で伸び伸びと…(春日中学校で)

身近なエネルギーを大切に

私たちの暮らしは、エネルギーとは切っても切れない関係にあります。炊事や掃除、洗たくはもちろんのこと、明かりをつける、テレビを見る……。これらすべてが電力やガスというエネルギーに頼っています。また日常生活に欠かせない電車やバスなどの乗り物もエネルギーが動力源です。このようにエネルギーなしには、一日もすごせません。

私たちが毎日使う電気の約七割は、石油を使う火力発電によるものです。またガスも約半分は石油が原料です。いま、日本のエネルギーの七割が石油で支えられています。しかも、九九・七割が輸入に頼っているのです。

エネルギー資源には限りがあります。限りある大切なエネルギー資源をムダなく使うために心がけたいものです。私たちひとりひとりがちょっとした工夫や知恵で、毎日使っているエネルギーを少しでも節約できれば、全体では大変な量になります。

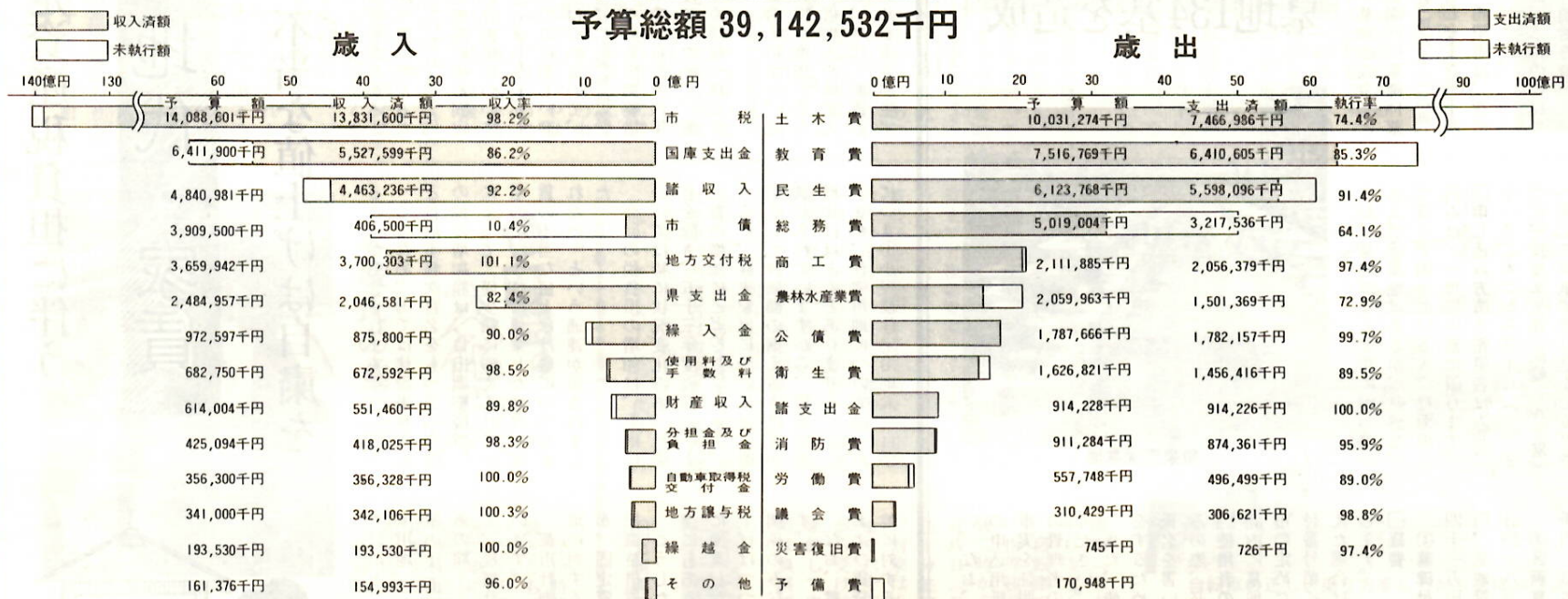
市では、エネルギー消費の節約に努めるため、節電節約運動を積極的に進めています。市庁舎の夏季冷房使用は、例年より一か月程度短縮し、温度も摂氏二十八度に抑えることにしています。このため、職員の執務においても、ノーマルタイでも差しつかえないものとなりました。さらに窓際を最大限に利用することを工夫するなど、省エネルギーに協力することになっています。

ご家庭でも、昼間のトイレ、廊下などのムダな電灯はこまめに消すなど、また、近距離のマイカー通勤や買い物なども、自転車や徒歩で行くようにしましょう。毎日の暮らしの中で、身近なエネルギーの節約をもう一度見直してみてください。市民のみなさんのご協力をお願いします。

昭和53年度予算執行状況 (昭和54年3月31日現在)

一般会計

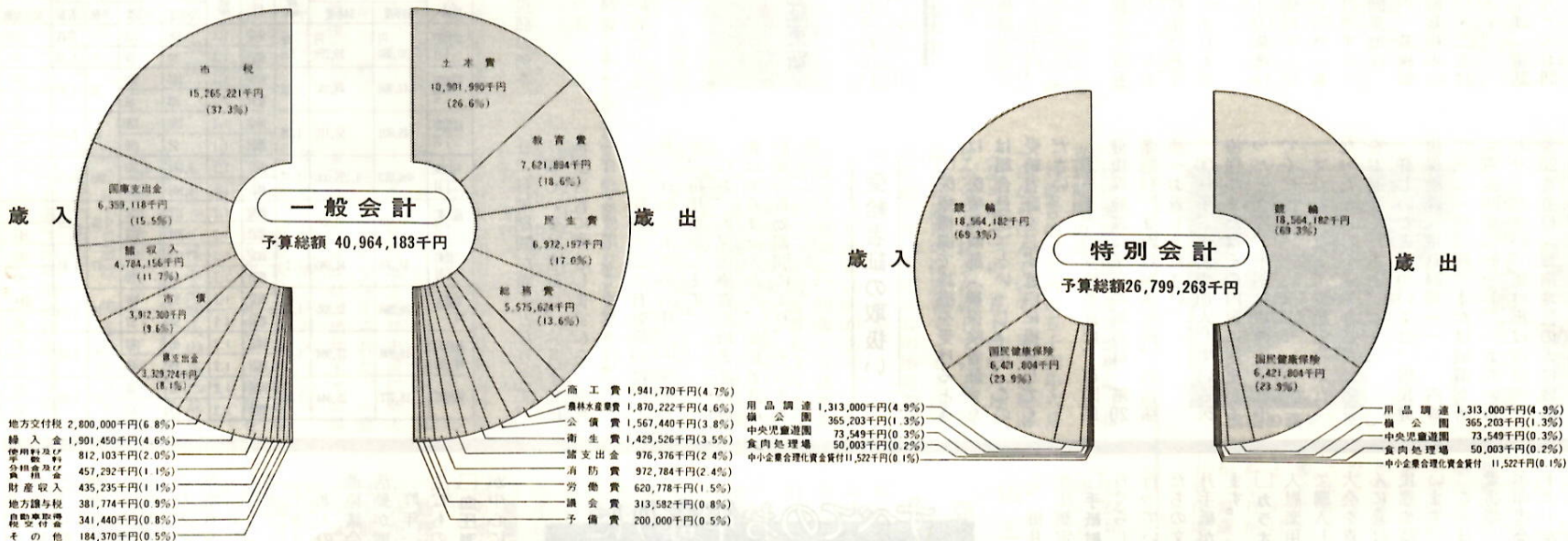
予算総額 39,142,532千円



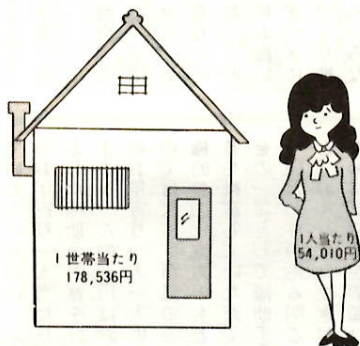
特別会計



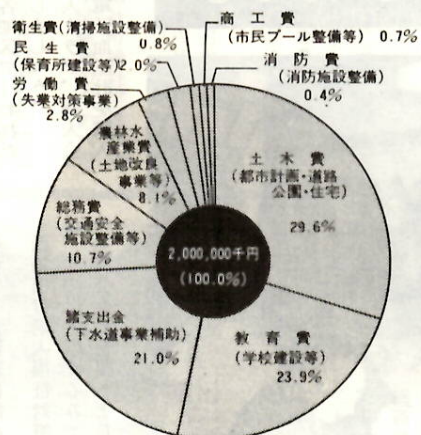
昭和54年度予算



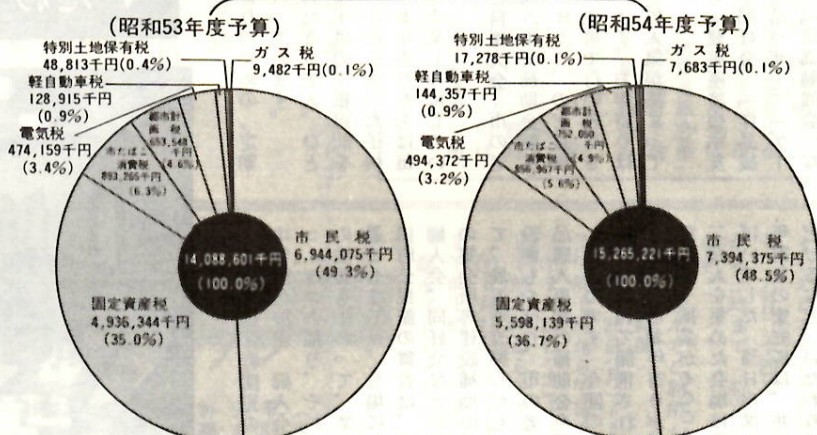
市民の税負担 (昭和53年度予算)



競輪収益金の使途状況 (昭和54年度予算)



市税の構成



固定資産税負担に伴う

地代・家賃

不当な値上げは自粛を

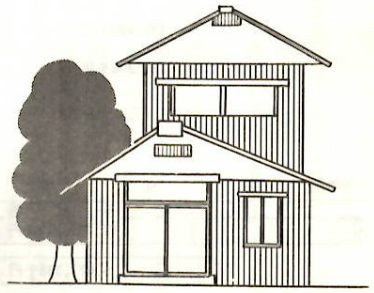
今年、固定資産税がかかる土地等の評価の基準年度に当たると、今回評価替えが行われました。

これに伴い、宅地等に係る固定資産税および都市計画税について、若千の増額になりました。しかし、五十四年度から新たに新しい評価額に基づく課税は行わないで、従来と同じように、負担調整措置が講じられます。この負担調整措置とは、五十四年度から五十六年度までの三か年度にわたって、漸次新評価額に基づく課税へ移行するものです。

この土地の評価替えにより、宅地等に対する税負担が増加することを理由として、借地人や借家人のかたがたに対し、地代・家賃の不当な値上げを求める事例が生ずることが懸念されます。

このため、国では建設事務次官と自治事務次官をもって「今回の税の増額は、負担調整措置によって、僅少額に抑えられているので、これに便乗した地代・家賃の不当な値上げは厳に慎まなければならない」という通達が出されました。今回の税負担の増加は、土地については特に状況変化のあった場合を除き、五十三年度税額の一・三割の増加にとどめられています。さらに、在来家賃については、原則として評価額の据置き措置が講じられていますから、税負担の増加はほとんどありません。

また、住宅用地については一戸につき①小規模住宅用地（二百平方メートル以下）は評価額の二五割②住宅用地（二百平方メートル以上、家屋の床面積の十倍以下）は五〇割の額を「課税標準額」として、税額計算をすることになっています。



宅地等に対する「負担調整措置」の調整率									
上昇率（昭和54年度評価額 昭和53年度課税標準額）の区分					負 担 調 整 率				
1・3倍以下のもの					1・1				
1・3倍を超え1・7倍以下のもの					1・2				
1・7倍を超えるもの					1・3				
小規模住宅用地の評価替えによる税負担の例									
3.3㎡(坪)当り									
項目 地域	評 価 額		上 昇 率	税 目	調 整 率	税 額		増 税 額	56 年 度
	53年度	54年度				53年度	54年度	年額	月額
	円	円	倍			円	円	円	見込税額
岩手町 三丁目	30,360	39,270	1.3	固定 都計	1.1 1.1	106 60	116 66	16	1.33
昭和町 二丁目	41,956	48,180	1.15	固定 都計	1.1 1.1	146 83	160 91	22	1.83
紅雲町 二丁目	45,801	55,110	1.25	固定 都計	1.1 1.1	160 91	176 100	25	2.08
千代田町 二丁目	984,013	1,155,000	1.17	固定 都計	1.1 1.1	3,444 1,968	3,788 2,164	540	45.00
南三町 三丁目	50,694	70,950	1.4	固定 都計	1.2 1.2	177 101	212 121	55	4.58
三保町 三丁目	32,076	41,580	1.3	固定 都計	1.1 1.1	112 64	123 70	17	1.41
元総社町	26,268	32,835	1.25	固定 都計	1.1 1.1	91 52	100 57	14	1.16
総社町 総 社	19,998	27,984	1.4	固定 都計	1.2 1.2	69 39	82 46	20	1.68
箱田町	18,777	25,344	1.35	固定 都計	1.2 1.2	65 37	78 44	20	1.68

と、五十六年度の見込税額の例をあげておきます。

固定資産税についての詳しいことは、資産課税課（電話24局一一一内線三三七）へお問い合わせください。

老人・母子家庭等 重度心身障害者（児） 医療費受給者証更新

現在、各受給者に交付されている医療費の受給者証は、六月三十

受給者証の取扱い

①医療機関で診療を受けるときは、医療保険証（被保険者証または組合員証）といっしょに、この受給者証を必ず窓口提示してください。

②今までの受給者証は、市国民健康保険課（来庁の場合は一階20番窓口）または城南支所、各出張所へお返しください。

③住所、氏名や加入している医療保険またはその内容に変更があったときは、十四日以内に届け出てください。

また転出などで受給資格がなくなったときは、速やかに受給者証をお返しください。

詳しいことについては、国民健康保険課（電話24局一一一内線二二二・四三四）または城南支所（電話68局二二二）へお問い合わせください。届け出は市役所一階20番窓口（城南地区の人は城南支所）へ。

市営亀泉霊園墓地 墓地134基を造成



亀泉霊園墓地

市では、今年の墓地造成事業として、市営亀泉霊園内に墓碑付墓地八十二基、区画墓地四十二区画、芝生墓地十基の合わせて百三十四基を造成します。希望者は、次により申し込みください。

□申込者の資格①本市の住民であること。②現在遺骨を持っていないが、墓地がなく埋葬に困っている人。③墓地はあるが、県外などで遠くで困っている人。なお申し込みは、一世帯一基に限ります。

□申し込み方法①希望者は六月二十一日（木）から三十日（土）までに、環境衛生課（曲輪ビル三階）へ所定の用紙で申し込みください。

①墓碑付墓地②墓碑等施設費四十一万円、永代使用料七万五千円、墓地管理料八百三十円、合計四十八万五千八百三十円。

②区画墓地③永代使用料七万五千円、墓地管理料八百三十円、合計四十八万五千八百三十円、千円、墓地管理料八百三十円で、

い。なお、申し込みの際には、その申込用紙に埋葬もしくは納骨の事実を証明する墓地または納骨堂の管理者の証明を、必ず添付してください。

また、使用許可・不許可の通知をするため、宛名に申込者の住所、氏名を書いた官製はがきを申し込みの際、必ず添えてください。

□使用者の決定方法①申込者が期間内に墓地造成敷以内の場合、市の定めた区画番号に基づき、受付番号順に許可します。なお、超えた場合は、公開抽選により決定します。

□経費①墓碑付墓地②墓碑等施設費四十一万円、永代使用料七万五千円、墓地管理料八百三十円、合計四十八万五千八百三十円。

②区画墓地③永代使用料七万五千円、墓地管理料八百三十円で、

すべてのお年寄りに いたわりと励ましを



隠し芸に沸いた拍手と笑顔

市では、町ぐるみでお年寄りのための明るい町づくりをすすめるよう、と、「老人福祉地域対策事業」を推進しています。

この事業の運営は、自治会、老人クラブ、婦人会、青年会、子供会などの団体が力を合わせて、お年寄りをいたわり、お年寄りといっしょに考えるみんなの町づくりをめざして、各町内ごとにお願ひしてきました。その後つきに「老人のための明るい町づくり推進協議会」が生まれ、いろいろな活動が展開されています。

昨年一年間に各地区で行われた主なものを紹介しましょう。

□血圧測定①老人クラブ、婦人会が中心になって電子血圧計を購入

市では、こうした活動をすすめていただくために、六十五歳以上のお年寄り一人当たり千円を基準とした補助金を計上しておりますが、この千円は六十五歳以上のお年寄り一人一人に差し上げるのではなく、市民のみなさんの積極的参加と協力ののもとに、各種事業を推進していただくために、資金の一部として補助するものです。

いたわりのある明るい町づくりと、お年寄りの生きがいを育てるためにご協力をお願いします。

盛会だった西箱田町の演芸会

西箱田町老人福祉対策協議会では、このほど町ぐるみで第二回目の「演芸会」を開きました。

し、毎月お年寄りのための、定期血圧測定を行っています。

□手紙慰問①お年寄り、ひとりぐらし老人に子供の手紙慰問を行っています。心のこもった子供たちの文章に、お年寄りたちは毎月手紙が届くのを楽しみにしています。

□カラオケのど自慢大会①市の老人慰養用備品購入事業補助金制度で購入したカラオケで、のど自慢大会を青年団の主催で行い、みなさんに喜ばれています。お年寄りは民謡や詩吟などに人気が集まっています。

このほかにも「健康座談会」「友愛訪問」「花木同好会」「作品展」「即売会・不用品バザー」「ゲートボール大会」「民謡勉強会」などが行われました。

この日は保育園児のコーラス、中学生の演奏、婦人会や同好会のコーラスと踊り、それにお年寄りの演芸も加わって、楽しい一日を過ごしました。会場になった西箱田町公民館の舞台は、老人クラブ、婦人会、同好会などの要望で、市の集会所等建設補助の適用を受けて、最近増改築したもので、放送設備もやはり、市の老人慰養用備品購入事業の補助金を受けて購入したものです。今回の行事はその披露をかねて開催されました。

若い人とお年寄りが、和やかに話し合う風景がそここに見られ、二百人を集めた会場は笑顔でいっぱいでした。当日出席出来ないお年寄りの家庭には、弁当などをとどけるなど、いたわりの心づかいがみられました。

すばらしい前橋へ

交通事故をなくそう

梅雨どきは天候が不順なため、となく交通事故の多い時期です。特に雨の日の事故は、昨年一年間に県内で発生したものが七百三十三件ありましたが、このうち市内では百六件もありました。

車を運転する人も歩行者も十分注意してください。ことに登下校の児童・生徒やお年寄りには、市民みんなであたたい手をさしのべたいものです。

街角や交差点で毎朝見かける、交通指導員やPTAのお父さん、お母さんも、交通安全を願って雨の日も風の日も、まじの安全に協力しています。「いってきまう」「ご苦労さま」など、子供も大人もこの人たちと、気持ちのいいあいさつをかけ合ひましょう。明るい一歩が交通安全につながります。

最近車を運転する人のマナーが、向上したように感じられます。朝の時間帯はみんなあせってしまいが、子供たちを安全に渡らせてくれますね。

吉田静男さん
自分中心に考
えがちなこと
が多い世の中
ですが、やは
りみんながよ
くなることを
考えるべきで
すね。(大手町二
丁目・45歳・
交通指導員)

朝の旗ふりは一月に一回ぐら
いですが、子供たちも元気がよく
いさつしてくれて気持ちいい。ド
ライバーの人も子供の横断には協
力してくれま
すね。旗をふる
ときは恥ずかしがらないでやるこ
とが一番です。中途半端なやり方
は危険性がありますよ。(南町三
丁目・36歳・主婦)



間弓紀江さん
旗を運ぶ
は若人の乱
暴な運転で
すね。旗を
ふるときは
恥ずかしが
らないでや
るが一番で
す。中途半
端なやり方
は危険性あ
りますよ。(南
町三丁目・36
歳・主婦)

児童文化センターあんない
電話24局2548番



自転車の正しい乗り方をしっかり身につけよう

七日に持ってきてくだ
さい。
□物理教室「電気の性
質を調べよう」
七月八日(日)午前
九時から午後二時まで
小学校三年生から中学
生まで四十人を対象に、
物理教室を開きます。
講師は本館中学校教諭
神林正之さん。受講料
は無料です。
六月三十日(土)か
ら受け付けます。希望
者は電話または直接来
館して申し込みしてく
ださい。

□英会話教室「英語でおしゃべり
しよう」
七月から十五年二月までの八
か月間毎月第一・第三土曜日(計
二十四回)、午後二時三十分から四
時まで、視聴覚室で小学校三年生
から六年生まで六十人を対象に、
英会話教室を開きます。第一回は
七月七日(土)です。講師はヘレ
ンローザ・田口さんです。受講料
は無料ですが、テキスト代、名札
代として千五百円必要です。
六月二十四日(日)から六月三
十日(土)まで申し込みを受け付
けます。希望者は電話または直接
センターへ申し込みください。
なお、テキスト、名札代は七月

電池(二本)えんぴつ、べんとう
をお持ちください。
□自転車の安全な乗り方検定
指導講習日は七月七日(土)午
後二時から四時まで、検定日は七
月八日(日)午前九時から十一時
三十分まで。
対象は小学校四年生から中学生
まで六十人です。七月一日(日)
から受け付けます。希望者は直接
来館して申し込みください。費
用は無料です。

図書館だより

□上州再発見シリーズ
江戸時代、前橋は宇都宮・川越・
忍とともに関東の四名城とされて
いた。その理由は前橋が江戸の要
害の地にあたり、優れた城郭を有
したことに由来。また、それゆえ
に関東の譜代藩としては最高の格
式を持っていた。
今回はこの城下町前橋に残って
いる江戸時代初期の武
将「本城氏」を語る史
跡をとりあげてみた。
この本城氏の墓は紅
雲町一丁目九一四、
群馬中央総合病院の南
の長昌寺境内にある。
道路から門をくぐると
静かなたたずまいが感
じられ、すぐ右手に墓
がある。現存する墓三



本城氏の墓三基



本城氏の墓

基はすべて二層前後の五輪塔で、
最下部の地輪にはそれぞれ銘文が
ある。
銘文によるとこの三基は本城豊
前守満茂の夫人、満茂の次女、満
茂の養子の三人とわかり、寛永年
間(一六三〇年前後)につくられ
たことが知られる。しかし、約百
八十年後の文化八年、満茂の後裔
満主が作らせた絵図面によると、
初代満茂をはじめ十九の墓石と二
体の石仏が画かれている。絵図面
作成から今日までの百六十八年の
間に火災等により三基のみが残っ
たと思われる。
本城豊前守満茂は出羽国五十七
万石の藩主最上氏の最高家臣で、
居城後、楯岡姓を本城に改めたが、

幼稚園保育料減免

4・5歳児を対象
市では、幼稚園教育の一層の普
及充実を図るため、幼稚園に四歳
児(二年保育)五歳児(一年保育)
を通園させている家庭を対象に、
保育料の減免を行います。
□幼稚園就園奨励費補助事業
対象者は、市内に五十四年六月
一日から住んでいて、私立幼稚園
や私立幼稚園(許可済み)に、五
十四年六月一日から引き続き在園
している四歳・五歳児の保護者で、
五十四年度に納付すべき市民税の
所得割額が六万円以下の世帯。
なお、市内に住所があり、市外
の認可幼稚園に、四歳・五歳児を
在園させている保護者も含まれます。



前橋の繭を手にして...

中国蚕桑生産技術視察団の一
行六人が、六月五日本市を訪れま
した。この視察団は、馮博勲さん
(中国供銷合作總社畜産茶葉局蚕
繭処副処長)を団長に研究員、技
師などの八人で、市内の蚕桑事情
を視察しました。上泉養蚕組合
の増産にはげんでいる組合員のみ
なさんと熱心に話し合いました。
六供町の齊藤永市さん宅では、家
族ぐるみでの養蚕の様子を伺い、
上ったばかりの繭を手にして質問
をくりかえしてました。このほか、
県繭検定所、前橋乾繭取引所、
上毛倉庫などを訪れました。

山王麿寺跡
山王麿寺跡は、四十九年から発
掘を開始し、昨年度までに「金堂」
および「僧房」ないし「食堂」と
みられる寺院の建物の跡が発見さ
れています。
市教育委員会では、今年度も引
き続き発掘を行うため、次のとお
り発掘作業員を募集します。
□募集人員 発掘作業員若干人。
原則として二十歳から五十歳まで
の健康な男女。
□発掘期間 ①七月九日から七月
三十一日まで。②八月十五日から
九月十五日まで。
□発掘場所 総社町総社字昌葉寺
回地内(蚕業試験場の南約八百
坪)。
□勤務時間 ①平日は午前八時三
十分から午後五時まで。②土曜日
は午前八時三十分から午後零時三
十分まで。③日曜、祭日および雨
天は休みます。
□賃金 日給三千二百円(土曜日
は千六百円)。原則として終日勤
務。
□申し込み方法 六月二十五日(金)
から受け付けます。希望者は社会
教育課(電話24局一一一内線二
九二)へ申し込みください。た
だし、定員になりしだい締め切り
ます。

中国視察団が訪問
養蚕技術を研修
前橋の繭を手にして...

市民のみなさんに親しまれてい
る市民プールは、六月二十五日(月)
から開場します。なお、今年はウ
ォータースライダーの完成を記念
し、六月二十四日(日)午後一時
から三時まで、特別に無料開場し
ます。
みなさんでご利用ください。
□期間・時間
①6月25日(月)～7月20日(金)
午前十時から午後六時まで。
②7月21日(土)～8月20日(月)
午前九時から午後七時まで。
③8月21日(火)～8月31日(金)
午前十時から午後六時まで。
温水プール・トレーニングセン
ターでも、六月
二十五日(月)
から九月十九日
(水)まで、夏
季料金で開場し
ます。ただし、
毎週火曜日は休
場日です。
□市民プール料
金
料金は二時間
制で、大人四十
円、学生三十円、
小人二十円です。
超過料金は一時
間以内で、大人
二十円、学生十
五円、小人十円
です。
なおロッカー
は一回十円です。



ウォータースライダーがきみを待っている

ウォータースライダーですべろう
市民プールオープン

市民のみなさんに親しまれてい
る市民プールは、六月二十五日(月)
から開場します。なお、今年はウ
ォータースライダーの完成を記念
し、六月二十四日(日)午後一時
から三時まで、特別に無料開場し
ます。
みなさんでご利用ください。
□期間・時間
①6月25日(月)～7月20日(金)
午前十時から午後六時まで。
②7月21日(土)～8月20日(月)
午前九時から午後七時まで。
③8月21日(火)～8月31日(金)
午前十時から午後六時まで。
温水プール・トレーニングセン
ターでも、六月
二十五日(月)
から九月十九日
(水)まで、夏
季料金で開場し
ます。ただし、
毎週火曜日は休
場日です。
□市民プール料
金
料金は二時間
制で、大人四十
円、学生三十円、
小人二十円です。
超過料金は一時
間以内で、大人
二十円、学生十
五円、小人十円
です。
なおロッカー
は一回十円です。

し尿浄化そうの維持管理と清掃

し尿浄化そうは「バクテリア」の働きで「水」と「汚でい」に分離されます。毎日の使用によってこのバクテリアを十分に働かせるためには、日常の維持管理（保守点検）と年一回以上の清掃が必要です。



定期的な点検と清掃できれいな放流を――

維持管理（保守点検）

し尿浄化そうの維持管理は、設置者本人が日常実施することが原則になっています。

しかし、定期的な保守点検、清掃および放流水の水質保全の仕事を設置者本人が行うのは大変難しいので、専門業者に委託しているところが多いようです。

本市には、現在約一万三千基のし尿浄化そうが使用されています。

このし尿浄化そう設置者は、保守点検を年一回以上、清掃は年一回以上実施しなければなりません。しかし、現在でも約三〇〇程度が決められた清掃などを実施していない状況です。

し尿浄化そうは正しい維持管理を怠ると、公共水域汚染などの問題を起すこと、お互いの生活環境を破壊することになります。これを防ぐため、定期的な保守点検、清

流水が悪くなります。

ご使用になつてゐるし尿浄化そうの適正な清掃と業務の規律を図るため、清掃のときは次の点についてご協力をお願いいたします。

①清掃済ステッカーは、清掃が済んだから貼ることになっていません。清掃には必ず立ち合つて、清掃が完全に済んだかを確認してから貼ってください。清掃後は、もとの水位まで注水してから使用してください。水を入れないで使用する、浄化に必要なバクテリアが繁殖しないので、浄化そうの機能が低下し、清掃の回数が増えることになってしまいます。なお、業者の持参した「清掃完了届」には、内容を確認したうえで、確認印を押してください。②清掃用のバキューム車は、市が指定しているグリーン色のバキューム車以外は収集運搬できないことになってます。車体側面の許可番号、業者名を必ず確認してください。③標準料金は必ず守り、責任ある清掃をさせていただきます。④料金の支払いは、作業が完了してからにしてください。市ではし尿浄化そうの維持管理の標準料金を、別表のとおり定めていますので、これによって業者に委託してください。

し尿浄化そう清掃許可業者

▽（株）関東浄化槽技術センター
〒112 南町二丁目三十一、電話24局八八〇〇▽（株）前橋浄化槽管理センター
〒361 城東町五丁目五一、電話34局二〇三〇
〇：詳しいことについては南部清掃事務所（電話21局〇〇二〇）へ。

前橋市し尿浄化槽維持管理標準料金表					
昭和51年7月1日実施					
人用槽の容量	清掃料金	人用槽の容量	清掃料金	人用槽の容量	清掃料金
4 ^人 1.0 ^m	8,000	85 ^人 9.5 ^m	54,000		
5 1.5	9,000	90 10.0	57,000		
7 1.75	10,000	115 10.5	69,000		
10 2.0	12,000	140 15.0	85,000		
15 2.5	14,000	165 17.5	97,000		
20 3.0	16,000	190 20.0	112,000		
25 3.5	18,000	215 22.5	120,000		
30 4.0	21,000	240 25.0	131,000		
35 4.5	23,000	290 30.0	181,000		
40 5.0	26,000	340 35.0	214,000		
45 5.5	28,000	390 40.0	230,000		
50 6.0	33,000	440 45.0	263,000		
55 6.5	35,000	490 50.0	293,000		
60 7.0	40,000	590 60.0	363,000		
65 7.5	42,000	690 70.0	416,000		
70 8.0	44,000	790 80.0	491,000		
75 8.5	50,000	890 90.0	534,000		
80 9.0	52,000	990 100.0	600,000		

（注）構内付属機器の修理、排管のつまりなど特殊作業は別添付料金となります
保守点検料金 一般家庭1回につき1,500円、事業所等1回につき2,000円
消毒薬代 1人1カ月20円（年1人240円）
水質検査料 2,000円（BOD検査実施）
ただし、業者に検査を委託する場合、検査料のほか採水、運搬手数料として250円が加算されます



母子健康センター

母子健康センター
二之宮町の国道五十号線沿いにある城南支所のすぐ北に、市母子健康センターがあります。
この施設は、母子保健に関する各種相談に当たるとともに、母子および乳幼児の保健指導を行い、あわせて助産を行うことを目的に、昭和四十二年二月一日に開所されました。
施設の規模は、敷地面積千九百

四十三平方、建物・木造平屋建て四百四十六平方。職員は十六人（事務職員三人、嘱託医師三人、助産婦一人、嘱託助産婦六人、保健婦二人、用務員一人）です。
ここには、開所以来約二千二百人のこががたががた入所しています。母子健康センターの主な事業には次のようなものがあります。
□常時行っている保健指導
①母子保健についての各種の相談
②妊産婦、乳幼児の保健指導
③母子保健に関する相談、電話でもお母さんがたの相談に応じたいです。
□期日を定めて行う保健指導・検診
「母子相談」「妊婦検診」「股

関節脱臼検診」「母親学級」「婚前学級」「若妻学級」「離乳食講習会」など、母と子の保健指導や検診を、期日を定めて行っています。
□助産または分娩後の休養施設事業
①利用定員九人。②措置入所助産。妊産婦が保健上必要であるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない場合は、低額の負担金で入所分べんができます。③一般入所助産。④分娩後の休養入所。分娩後の休養のためのもので、他の施設で分べんした場合も利用できます。

婦人ボランティア募集

図書館停本所などでの活動



子供たちに紙しばいを見せる婦人ボランティア(桂登公民館で)

度です。なお、中間講座を十一月と二月に予定しています。
講座の受講料は無料ですが、ボランティア保険料（二百円）は自己負担です。
□講座日程・講師
7月12日（木）「ボランティア活動の理論と実際」。県ボランティアセンター課長、竹本幸太郎さんほか。
7月19日（木）「公民館におけるボランティア活動」。中央公民館次長、米倉忍さんほか。
7月26日（木）「子供に読書の喜びを」。桃木小学校長、阿部シズエさんほか。

前橋地区勤労者美術展
――作品募集――
□日時 7月6日（金）から8日（日）まで。
□会場 県民会館展示室。
□出品種目 絵画、書道、写真（白黒・カラー）。
□出品料 無料。
□出品受付 搬入 6月26日（火）27日（水）の二日間。正午から午後七時まで、県労使会館（大手町三丁目五十四）へ。
□問い合わせ 工業課（電話24局一一一内線五〇二）または県商工労働事務所（電話31局一七四四）へ。

市社会福祉協議会では、次の日程で家庭看護講習会を開きます。希望者は社会福祉協議会（電話24局一一一内線二七二）へ申し込んでください。
7月10日（火）12日（木） 芳賀地区（勝沢町、小神明町、端気町、五代町、鳥取町、小坂子町、嶺町、金丸町、高花台）午前九時から午後四時まで芳賀公民館で。
7月24日（火）26日（木） 若宮地区（国領町一・二丁目、若宮町一・四丁目、日吉町四丁目）午前九時から午後四時まで若宮町二丁目公民館で。
〇：次回は永明地区で八月七日（火）九日（木）の二回、下川淵地区で八月二十一日（火）二十三日（木）の二回それぞれ予定しています。

家庭看護講習会
市社会福祉協議会では、次の日程で家庭看護講習会を開きます。希望者は社会福祉協議会（電話24局一一一内線二七二）へ申し込んでください。
7月10日（火）12日（木） 芳賀地区（勝沢町、小神明町、端気町、五代町、鳥取町、小坂子町、嶺町、金丸町、高花台）午前九時から午後四時まで芳賀公民館で。
7月24日（火）26日（木） 若宮地区（国領町一・二丁目、若宮町一・四丁目、日吉町四丁目）午前九時から午後四時まで若宮町二丁目公民館で。
〇：次回は永明地区で八月七日（火）九日（木）の二回、下川淵地区で八月二十一日（火）二十三日（木）の二回それぞれ予定しています。



100人の力できれいになった佐久間川

町の話題

おみがえりした佐久間川

沿線住民が清掃

市と市民が一体となって「川をきれいにして、住みよい環境をつくらう」と、六月十日(日)午前九時三十分から十一時三十分まで、国領町一丁目群大養心寮西から佐久間川沿線の自治会の協力で、保健衛生協力会や自治会のみならず、それに市職員も加わって百人の約八百名にわたって、佐久間川

川から空きかん、空きびん、ごみなどを拾い上げました。石垣の間に生えた雑草も刈り取られ、二時間ほどですっきりきれいになりました。

清掃作業に精を出した人たちは、額の汗をぬぐいながら、初夏の陽をあびて流れる佐久間川の水に、満足した目を注いでいました。

これからは季節もよく、前橋を訪れる人も多くなりそうです。市内の河川が一部の人々のために汚されることのないよう、いつも美しい流れであってほしいものです。

市民献血

7月14日(土) 前橋駅前(午前10時から午後3時まで)。
7月28日(土) 前橋西武店南側(午前10時から午後3時まで)。

不潔地の消毒に 薬剤を配布

カ、ウジなどの発生時期になりましたので、市では各町内の不潔地消毒用として「オルソ乳剤」と手動式噴霧器を保健衛生地区協議会単位に配布しました。不潔地の薬剤散布をするときは、自治会長さんまたは保健衛生協力会長さんとよく相談のうえ、実施してください。

カ、ハエのいない明るい住みよい生活環境にするため、市民ひとりひとりのご協力をお願いします。

母子健康相談

7月2日(月) 萩町公民館、朝日町三丁目公民館、芳賀公民館、南橋公民館。
7月4日(水) 清里公民館。
7月5日(木) 南町四丁目公民館、中石倉公民館。
7月9日(月) 上川淵公民館、桂賀公民館、永明公民館。
7月13日(金) 若宮町二丁目公民館。

○当日は妊婦健康相談と家族計画相談も同時に行います。時間は午前10時から午後3時30分、午後一時から三時までです。ただし、南町四丁目・中石倉・上川淵の各公民館は午前のみ、萩町・朝日町三丁目・若宮町二丁目・清里の各公民館は午後だけ行います。なお、午後だけ行う会場については、午後一時三十分から三時までです。

▽前期(妊娠七か月まで)

○三歳児検診では、もうすでに七六ヶ月の子供が歯を持っています。前橋保健所では、かからぬうち

野犬発生防止のため 不用犬の引取り

市では、野犬の発生原因となる捨て犬を防止するため、次のとおり不用犬の引き取りを行います。

○引き取りの事情で犬を飼えなくなった飼い主は、住所・氏名、犬の種類・性別・生まれた年・毛色・呼び名・体格を紙に書いて、会場へ連れてきてください。

○前橋保健所では、毎週火曜日の午前八時四十分から九時三十分まで、従来どおり不用犬の引き取りを行っています。

6月29日(金) 桂賀公民館、文京町一丁目児童公園、昭和町一

健康手帳

肥満治療の要点は、炭水化物の摂取を制限し、運動の量を増やしてそれを持続すること、ということに尽きます。前

小児の肥満は、ほんの二十年ほど前から急増した、きわめて現代的現象です。日がな一日重い荷物を背負っているような肥満児には、まさに肥満が体のみならず心にも重くのしかかっています。さらに小児肥満は成人肥満に移行しやすく、将来は動脈硬化症、高血圧、糖尿病、心筋梗塞などの危険が、普通の人よりも明らかに大きいと言われています。

肥満治療の要点は、炭水化物の摂取を制限し、運動の量を増やしてそれを持続すること、ということに尽きます。前

ツベルクリンと BCG 予防接種

7月2日(月) ツベルクリン 7月4日(水) BCG Ⅱ 予防接種センター(広瀬団地地区)、総社公民館(総社・清里地区)。
7月3日(火) ツベルクリン・7月5日(木) BCG Ⅱ 予防接種センター(天川小・朝倉小通学区・下川淵地区)、南橋公民館(南橋地区)。

時間はいずれも午後二時から三時までです。対象は、今まで一度もBCG接種をしていない、生後三か月以上四歳未満の乳幼児。

○詳しくは三月十五日付け広報紙をご覧ください。

相談と検診

7月3日(火) 午後一時三十分から四時まで。
7月10日(火) 午前10時30分から午後2時30分まで。
▽後期(妊娠八か月から十か月) 7月17日(火) 午後一時三十分から四時まで。
7月24日(火) 午前10時30分から午後2時30分まで(弁当をお持ちください)。

○三歳児は、前・後期各二日間の、合計四日間の一コースが終了します。前期を受けたかたは、妊娠八か月以後に後期を受けてください。対象は妊婦さんとその家族です。

受講希望者は、母子健康手帳、筆記用具を持って、当日会場へお出かけください。

○幼児歯科クリニック 三歳児検診では、もうすでに七六ヶ月の子供が歯を持っています。前橋保健所では、かからぬうち

小児肥満

橋本市では、この方法により五年前から肥満児対策を実施しています。が、当初小学校十校において一年に肥満児の三分の一を減らすことに成功しました。一昨年から全市内小中学校に対策を拡大しました。

必要と認められた人については、精密検査を最寄りの医療機関で実施します。受診希望者は、各町内に回覧する申込書で申し込んでください。

○日程・会場・実施地区(地区は自治会単位)
6月19日(火) 平和町一丁目、電報社(平和町一丁目)。
6月22日(金) 若宮町一丁目、居福荷(日吉町一丁目)。
6月26日(火) 紅雲町二丁目、島神社(紅雲町一丁目)。
6月29日(金) 城東町二丁目、訪神社(城東町一丁目)。

○受付時間はいずれも午後二時から三時までです。

日曜祝日当番医表											
月	日	内	科	外	科	婦人科	耳鼻科	眼科	歯科	歯科	
7	1	佐藤進一 城東町1-18-21 31-4019 内児	新井邦男 表町2-8-11 21-7311 内児	八木雅雄 大手町2-5-10 21-3252 内児	斎藤喜雄 朝日町4-20-15 24-7134 内児	狩野好一郎 日吉町4-350-1 31-7025 外	堤博史 元総社169-3 51-2229 整	馬場武松 石谷町2-2-8 51-7485 整	新前橋耳鼻科 古市町78 53-6170	高草木眼科 高崎市北通町 22-3255	歯科医師会館 岩神町二丁目29 32-2046 日・祝日の歯科 診療はここで 行っています。
7	8	神田宗一 表町1-7-10 21-2131 内児	井上理 若宮町2-4-16 31-1711 内児	塩崎登 文京町3-10-10 21-8063 内児	戸所正雄 総社1248 53-2351 内児	小竹淳一 三保町3-30-10 31-0495 外整	前橋外科 天川町1666-1 63-1018 外整	平野橋夫 広瀬町3-18-10 66-2212 整	田口賢 表町2-18-4 24-3424	須田要 本町1-15-4 23-3531	
7	15	茂木圭介 三保町1-46-17 23-1700 内児	川上三郎 朝倉町2-3-17 63-1863 内児	山田章之 千代田町2-1-19 31-1055 内児	杉本俊六 八供町西天神374-2 23-2061 内児	八子勉 平和町2-11-13 31-5080 外整	城南診療所 南町4-12-11 21-6932 外	野村真世子 千代田町3-12-18 31-3616 整	赤沢達之 城東町5-8-4 32-7691	吉田眼科 高崎市江木町 23-1246	
7	22	嶋日吉 日吉町4-1-18 31-5348 内児	関昌夫 天川大島町515-3 24-4680 内児	高野介佐 古市町514-4 52-5656 神内	南橋医院 古柳町337 31-4624 内児	矢端信一郎 表町2-24-6 21-2816 外整	大島和二 荒牧町813-13 31-3711 整外	高山保夫 光ヶ丘町698-3 51-2621 整	矢部寛 大手町3-4-17 31-3524	羽生田俊 千代田町2-10-13 32-1010	
7	29	岩切早月 大手町2-4-10 21-2517 内児	本間剛 文京町4-22-18 21-6807 内児	伊藤勝広 高花台1-9-8 69-5611 内児	首村紀夫 七小出町400-2 34-1805 内児	田中徳巳 千代田町1-5-4 31-0555 外	内田源次 西片貝町2-285 24-5061 外	永井順爾 日吉町2-462-31 31-7037	三浦一男 千代田町3-3-7 31-5535	希望館病院 高崎市江木町 22-4067	



【現金六千二百円】三河町二丁目共栄会役員有志のみなさんから朝市利益金を社会福祉のために。

【セキセイインコ五匹】下細井町六二〇一五、竹沢正二さんからばら園内野鳥園へ。

【竹ボーキ百本、軍手九ダース】前橋ロータリークラブから公園などの清掃用として。

【クシラン二鉢（一万円相当）】女屋町三三三、麻川かつさんからばら園温室へ。

【現金五千六百円】群馬あすなろ断酒会（田村克己代表）のみなさんから社会福祉のために。

【現金一万円】小相木町一主婦のかたから社会福祉のために。

【現金三十万円】美鈴会（小林鈴山代表）のみなさんから、民謡七十周年記念大会福祉事業チャリティショーの基金を、災害遺児および母子家庭児童援助基金のために。

【現金五百万円】（株）大生相互銀行（代表取締役社長、上田清）から福祉資金の一部として。

【現金三千円】古市町の匿名のかたから鐘の鳴る丘愛護園へ。

【現金三千円】大和町一丁目一三三七、佐藤小一郎さんから。

【現金二万円】前橋交通安全母の会、前橋婦人会から交通遺児のために。

【現金三千円】敷島町一主婦のかたから児童福祉施設へ。

【ドッチボール四十個、バレーボール、サッカーボール各二十個】本町二丁目一三二二（株）北栄から学校開放推進事業用として。

救急病・病院などの問い合わせは「24局三二二」へ

一九九番は、火災救急等の発生があったときに通報する、緊急災害時の専用電話です。交通事故や救急告示病・病院などのお問い合わせは「24局三二二」にお願いします。最近前橋市医師会から配布された「市民の皆様へ」というお知らせ記事は、この点誤りがありましたので、みなさんご協力をお願いします。

梅雨どきのガス事故防止

梅雨どきは風もなく、じめじめとした日が続きます。さらに戸を閉めきっておくことが多いので、ガス事故の防止には十分注意しましょう。

【ガス漏れを防ぐには】

①使っていない元栓にはゴムキップをつける②ひび割れたゴム管は早めに取り替える③ゴム管は必要以上に長く使わない

【ガス漏れに気づいたら】

①すぐガスを閉める②火気を消す③たばこ、電気器具などすべて、火の気は使わない④窓をあけて空気を換える（ホウキや板きれなどを使って漏れたガスを外に掃き出すようにする）

こんなときは消防署（電話24局三二二）か、東京ガス（電話31局六二七六）または近くのガス販売店に連絡してください。

行政相談

六月二十日（水）午後一時から前三百貨店七階で行います。役所や公社、公団などのことでお困りのかたはご相談ください。無料。

人権相談

七月六日（金）午後一時から四時まで、前橋西武七階で。相談内容は人権、身の上相談、登記、国籍、供託などの相談。相談員は人権擁護委員。無料。秘密は厳守。

地区朝市

6月24日（日）①朝六時から八

時まで、立川町通りで（当日は朝市開催時間中、中央駐車場と弁天通り駐車場を無料開放します）
②朝六時から八時まで、若宮町四丁目飯玉神社西通りで。

【ニュースセンター六・四〇】と「関東ネットワーク」の中継

NHK前橋放送局では、総合テレビの「ニュースセンター六・四〇」と「関東ネットワーク」を、前橋から中継で放送します。

【ニュースセンター六・四〇】

六月二十日（水）午後六時四十分から七時まで。当日は、東京の

お知らせ



スタジオから主なニュースを伝えたと、上長磯町周辺から田植歌復活の話題を紹介いたします。

【関東ネットワーク】

六月二十一日（木）午後一時二十五分から一時四十五分まで。当日は、敷島公園ばら園を移動スタジオとして、バラ園、夏蚕の養蚕、こけしづくり、タタミクズ細工、女性八木節グループなどの紹介をします。

群馬県老人大学学生募集

県では、六十歳以上のお年寄りのために「群馬県老人大学」を開校します。

二十歳のつどい

市選管と県選管では、明るい選挙推進の一環として、新成人を対象とした「二十歳のつどい」研修会を八月十一日（土）から十三日（月）までの三日間、国立赤城青年の家（富士見村）で開きます。

参加資格は、昭和三十四年四月一日から三十五年三月三十一日まで

に生まれた人。ただし、二十歳以上の人も参加できます。

募集定員は県全体で約五百人、本市では約三百人。費用は市選管で

負担します。

希望者は、はがきに住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、職業、連絡用電話番号、「二十歳のつどい」参加希望と書いて、六月三十日（土）までに〒371前橋市大手町二丁目一〇一、前橋市選挙管理委員会事務局（電話24局一〇一）へ申し込んでください。

【費用】入学金、授業料は無料ですが、実習材料費、課外活動費は実費負担です。

【入学募集期限】七月二十五日（水）まで。

【申し込み・問い合わせ先】群馬県中部福祉事務所内中毛学園（〒

371国領町二丁目二二二、群馬県福祉会館内・電話33局三五八八）

【市・県民税第一期】

納期限は六月三十日。

【国民健康保険税第二期】

納期限は六月三十日。

【個人市民税】

特別徴収の六月份納入は七月十日まで。

【法人市民税】

四月決算法人の確定申告納付は六月三十日まで。

【十月決算法人の中間申告納付は六月三十日まで。

【市・県民税第一期】

納期限は六月三十日。

【国民健康保険税第二期】

納期限は六月三十日。

【個人市民税】

特別徴収の六月份納入は七月十日まで。

【法人市民税】

四月決算法人の確定申告納付は六月三十日まで。

【十月決算法人の中間申告納付は六月三十日まで。

【市・県民税第一期】

納期限は六月三十日。

【国民健康保険税第二期】

納期限は六月三十日。

ふるさと昔語

前橋の民話

きついばあさん

むかし、あるところに、うんときついばあさんがいたんだとさ。そのばあさんのことを、村人は「鬼ばあさん」と呼んでいた。そのばあさんには、一人息子がいたんだとさ。その息子は気だてもよく、やさしい息子だったんだとさ。息子が嫁をもらおうような年になったが、ばあさんが「気むづかしがりやの人なんて、村人はだれ一人として、嫁の世話をしてくれる者はなかったんだとさ。」

幾年かして、そのばあさんも年をとり大変になって来たので、息子も嫁をもらうことになったんだとさ。

嫁は、ばあさんが恐ろしくて、二十日とい

ないで、逃げ帰ってしまっ

ったんだとさ。

ところが、その後次々に十人もの嫁をもらったが、ばあさんがむごいので、みんな逃げ帰ってしまっ

たとさ。村人たちは、嫁の世話を

するものは、いなくなつた。

ところが、村にやさしい一人の娘がいたんだとさ。その娘は、そ

の恐ろしいばあさんの話を聞いて、

「わしやあ、そういうばあさんのところへ行つて、嫁をつとめてみてえ」

っていった。その娘の両親は、

そのことにうんと反対したんだと

さ。しかし、その娘は両親の反対

を押して、恐ろしいばあさんの

家の嫁になったんだとさ。ところが

が、今までに嫁の中で六十日



は少しくれえの風に倒れず、青々として、一年中変わらねえ。いなければならねえ。しゅうとは竹と考えるんだ。笹は少しい風にガサガサとるせえのがたてめえだ。それで嫁は梅と同じだ。寒くてよいでねえ中、きれいな花を咲かせ、そして実を結んでいく、それが嫁であるお前の役目なんだとさ。

って話してくれたんだとさ。嫁はその後、ばあさんの言うことをきき、ばあさんを大事にしているうちに、ばあさんとも仲よくなり、逃げ帰らなくなつたんだとさ。

（原話者・上大島町二七八一、湯沢キヨさん・八十四歳）

